



ひまわり組だより

令和6年2月15日(木) 真野第1保育園 ひまわり組担任 橋本 智美



やったー！雪あそび

子どもたちは毎日窓の外を眺めて雪が降るのを楽しみにしています。雪遊び用のコートや帽子、手袋を身につけて、さあ園庭へ、出発！！

まずはスコップを持ってすぐに雪かきが始まりました。ざくざく雪をかく音が響きます。砂場でスコップを使う時と違い、雪は凍っているところが硬く、塊は重たくて力が必要です。子どもたちは上から少しずつ砕き、「はぁ、つかれる」「でも楽しい！」と顔を真っ赤にしていました。雪をたくさんかき分けると、別のお友だちが二輪車で運んでいきます。

「おまたせしました」と元気よく二輪車が到着しました。雪の上を走ると「タイヤのあとがついてる」と気がつきました。雪の上だから気がつくことがたくさんあります。些細なことも子どもたちにとっては大発見！自分で触れて感じるということを大切にしたいです。二輪車に山盛りに積んだ雪。重くて一人では運べず、三人で力を合わせて運んでいます。

力を合わせるこの後姿が素敵ですね！



せんせい！
まって～

タイヤのあと
ついてる

↑こちらは鬼ごっこを楽しんでいます。寒くてもたくさん走って体はポカポカ。「雪の上を走るの楽しい！」と大喜びです。
←氷をみつけたお友だちもいました。きれいな丸い形。どうやったらこうなるのかなとじっくり見ていました。自然を身近に感じながらたくさん遊びに取り入れていきたいと思います。



ほくにまかせて！

たのしい～



せんせい！
まって～

タイヤのあと
ついてる



2月生まれのお友だち

好きな絵本は？

2日生まれ お絵描きが好きな女の子

ミック

27日生まれ おままごとが好きな女の子

べたべたかめん



ばら組さんへ 思いを込めて

いつも優しくしてくれたばら組さんがもう少しで卒園します。卒園式に手作りのお花と『そつえんおめでとう』の文字を飾ることにしました。まずはお花の花びらになる部分をハサミで切ります。クレープ紙という柔らかい紙を使い「切るのむずかしいね」と、言いながらも真剣にハサミを動かしていました。まっすぐ切っているつもりが曲がってしまったり、長くなったり短くなったりと苦戦しながらも、ばら組さんのために！と頑張りました。大切なのはみんなで『ありがとう』の思いを込めて作ることだとみんなもよくわかっていました。華やかになるようにたくさん作っていきたく思います。

じょうずにきれるよ

これがお花になる
のかな～？

←『そつえんおめでとう』の文字を書いています。

ひらがなに興味を持ち始めたお友だちがたくさんいるので、どの字を書きたいか相談して決めました。「お名前に入っている字を書いてみる」とか「難しい字は〇〇ちゃんが上手だから書いてもらおう」など、子どもたちの声がたくさんあがりました。ダイナミックに筆を動かしています。この後、文字の周りにみんなで絵を描いてあげます。

わたしのなまえの
「め」

おおきくかくぞ

